



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年7月26日

上場会社名 ホクシン株式会社
 コード番号 7897 URL <http://www.hokushinmdf.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 入野 哲朗

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 池本 輝男

TEL 072-438-0141

四半期報告書提出予定日 2019年7月29日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,636	1.9	76	10.9	89	12.6	41	110.1
2019年3月期第1四半期	2,686	2.2	69	62.4	79	58.7	19	85.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	1.46	
2019年3月期第1四半期	0.70	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	13,231	4,961	37.5
2019年3月期	12,937	5,033	38.9

(参考)自己資本 2020年3月期第1四半期 4,961百万円 2019年3月期 5,033百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		1.00		2.50	3.50
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00		2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,600	2.4	80	47.8	90	45.2	20	707.8	0.71
通期	11,500	1.2	220	31.1	230	32.2	130	47.0	4.59

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	28,373,005 株	2019年3月期	28,373,005 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	20,245 株	2019年3月期	20,245 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	28,352,760 株	2019年3月期1Q	28,352,925 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善はつづくものの、米中貿易摩擦による輸出の減少を背景に国内の生産活動は低迷し、株価の低迷や消費マインドの低下により個人消費は力強さを欠き、足踏み状態でありました。

当社と関係の深い住宅業界におきましては、住宅取得に伴う政府の補助金や減税などの優遇制度及び住宅ローン低金利及び、消費増税の駆け込み需要の影響で持家の新設住宅着工戸数が前年比増加しましたが、貸家・分譲住宅の同戸数は減少し、全体では4月・5月累計で、前年比7.2%減少となりました。

当第1四半期累計期間の当社業績につきましては、新設住宅着工戸数が減少した影響を受け、国内MDF製品においては、構造用及びフローア用途は増加しましたが、建材製品が減少したため、販売量は減少しました。輸入MDF製品においては、国内生産の耐水製品比率を上げるため、汎用品はインドネシアのSPF製品に移行したことにより販売量が前年比で増加しましたが、家具向け市場は低迷し、ニュージーランド製品の販売量は減少しました。その結果、売上高は1.9%減少となりました。

生産面においては、木質チップ価格が東南アジアの需給の引締まりにより高騰しましたが、原油価格の低迷及び、需給の緩みによる接着剤単価の下落、並びに、エネルギー費の減少に加え、昨年から持ち直した稼働率・生産性の向上により、売上原価は前年比で減少しました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は26億36百万円（前年同期比1.9%減）、営業利益は76百万円（同10.9%増）、営業利益率は2.9%（同0.3ポイント増）、経常利益は89百万円（同12.6%増）、四半期純利益は41百万円（同110.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

流動資産は、前事業年度末に比べて3億74百万円増加し、70億95百万円となりました。これは主に電子記録債権、原材料及び貯蔵品の増加によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて81百万円減少し、61億35百万円となりました。これは主に有形固定資産、投資有価証券の減少によるものです。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて2億93百万円増加し、132億31百万円となりました。

②負債

流動負債は、前事業年度末に比べて86百万円減少し、53億8百万円となりました。これは主に1年以内返済予定の長期借入金の増加と支払手形及び買掛金の減少によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて4億51百万円増加し、29億61百万円となりました。これは主に長期借入金の増加によるものです。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて3億64百万円増加し、82億69百万円となりました。

③純資産

純資産は、前事業年度末に比べて71百万円減少し、49億61百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金、配当金支払による利益剰余金の減少によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

住宅業界におきましては、消費増税前の駆け込み需要は盛り上がり欠けるものの、個人消費や所得環境の改善により、底堅く推移するものと予測されます。一方、米国の金利引き下げ施策による円高や原油価格の動向により、原材料費、エネルギー費が製造原価を大きく変動させる懸念があります。このような状況の中、建材製品向けの販売量確保とフローア基材用途向け製品の拡販に加え、構造用製品の販売に注力し、一層の効率的な生産及び、品質改善を推し進め、引き続き数量、価格ともに安定して市場に供給できるよう努めてまいります。

なお、当社の業績予想につきましては、消費増税前後の販売状況が不透明な部分があり、現時点では、2019年4月26日に公表しました業績予想から修正はありません。また予想に関して修正の必要が生じた場合は、速やかに開示する予定であります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,655,023	1,655,434
受取手形及び売掛金	2,375,206	2,288,680
電子記録債権	422,092	665,929
商品及び製品	1,141,926	1,200,055
仕掛品	306,003	323,527
原材料及び貯蔵品	741,299	908,015
その他	79,377	53,924
流動資産合計	6,720,931	7,095,568
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置（純額）	1,548,210	1,525,017
土地	3,194,589	3,194,589
その他（純額）	765,155	755,853
有形固定資産合計	5,507,956	5,475,460
無形固定資産	21,033	19,830
投資その他の資産		
投資有価証券	680,296	632,334
その他	7,779	7,993
投資その他の資産合計	688,076	640,328
固定資産合計	6,217,065	6,135,619
資産合計	12,937,997	13,231,187

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,713,086	2,526,727
短期借入金	1,060,000	1,060,000
1年内返済予定の長期借入金	1,160,000	1,270,000
未払法人税等	29,018	6,000
賞与引当金	93,100	46,800
災害損失引当金	65,911	47,205
その他	273,835	351,871
流動負債合計	5,394,951	5,308,604
固定負債		
長期借入金	2,290,000	2,740,000
繰延税金負債	69,617	91,829
退職給付引当金	64,509	58,453
環境対策引当金	13,145	13,145
資産除去債務	12,239	12,239
その他	60,479	45,454
固定負債合計	2,509,991	2,961,122
負債合計	7,904,943	8,269,726
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,343,871	2,343,871
利益剰余金	2,611,800	2,582,454
自己株式	△3,536	△3,536
株主資本合計	4,952,135	4,922,788
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	78,197	44,863
繰延ヘッジ損益	2,720	△6,191
評価・換算差額等合計	80,918	38,672
純資産合計	5,033,053	4,961,461
負債純資産合計	12,937,997	13,231,187

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	2,686,423	2,636,042
売上原価	2,308,000	2,251,020
売上総利益	378,422	385,021
販売費及び一般管理費	309,250	308,290
営業利益	69,172	76,731
営業外収益		
受取利息及び配当金	9,774	12,998
業務受託料	4,950	4,950
その他	3,594	1,804
営業外収益合計	18,318	19,753
営業外費用		
支払利息	5,673	4,920
売上割引	1,370	1,378
その他	989	694
営業外費用合計	8,033	6,993
経常利益	79,457	89,491
特別損失		
固定資産除却損	24,316	1,127
災害による損失	—	3,065
特別損失合計	24,316	4,192
税引前四半期純利益	55,141	85,298
法人税等	35,371	43,763
四半期純利益	19,770	41,535

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。